

EA153AB-6A(ミニF.R.Lユニット)取扱説明書

Ver.1.3

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書を
よくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 特長
・本器は空気圧縮の水分、ゴミを除去し、一定の圧力に調整します。
- 仕様
・圧力調整範囲…0.049~0.97MPa
・使用温度範囲…5°C~60°C
・重量…760g
・オイル容量…30mℓ
・接続ネジ…1/4"Rc
・排出方法…コック式
・5μmフィルター付



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・最高作動温度は60°C、最高作動圧力は1MPaです。
- ・本体の取り付け位置は、コンプレッサーよりなるべく離れた所に垂直に取りつけてください。(圧縮エアが冷めるため)
- ・ポリ塩化ボウルは溶剤や化学薬品にさらさないでください。
- ・エアフィルターを掃除するときはボウルを回して取り外してください。

エアフィルター・レギュレーター

- ・ボディの正面(沈みプラグが取り付けられている反対側)に圧力ゲージを取り付けます。



◆ 取り付け方法

- ① 取り付け方向…エアの流れは本体上の [IN][OUT] マークの指示に従ってください。
- ② 取り付け姿勢…排水口を下へ向けてください。
- ③ 取り付け位置…できる限り保護を必要とする器具へ近づけてください。
- ④ 取り付け場所…直射日光を避け、熱源や有害物質から充分距離を取ってください。
- ⑤ 排水口の真下に排水管等を設置し、適度に排水を行ってください。
- ⑥ 使用圧力範囲は0.97MPa以下です。

◆ レギュレーターの調整方法

- ・圧力調整
調整弁を下方へ引き、製品に向かって右方向へ回すと、圧力が上がります。左方向へ回すと圧力が下がります。必要圧力まで調整したら、調整弁を上へ押し上げ、ロック状態にします。

◆ エアフィルターの排水方法

- ① 空気圧力がある時は、下部の排水弁を垂直状態にする事ですぐに排水をします。
 - ② こまめに排水してください。
- ※ドレバルブは内圧が0.1MPa以下になった時に自動排水の機能を持っています。

◆ メンテナンス

- ① コンプレッサーを停止し、ライン内の圧縮空気を排出します。
- ② ボウルを回して取り外し、フィルターを取り出します。
- ③ フィルターにエアブローをかけて清掃してください。
- ④ きれいな布でボウル部分を拭いてください。ただし溶剤などは使用しないでください。

ルブリケーター

◆ 取り付け方法

- ・ルブリケーターにエアーツール用の潤滑油を注入してください。
(ルブリケーター上部のオイルプラグを外して注入してください。)

◆ 油量調整

- ① ニードルバルブで調整します。時計方向に回すと滴下量が減り、反時計方向に回すと滴下量が増えます。
- ② エアー流量による滴下調整方法
 - ・エア流量が大きければ滴下量が多くなります。
 - ・エア流量が小さければ滴下量が少なくなります。

◆ 注油方法

- ① コンプレッサーを停止し、圧縮空気がライン内にあることを確認してください。
- ② オイルプラグを回して外します。
- ③ プラグをしっかり締めます。
注意：ボールを外して直接油を入れないでください。

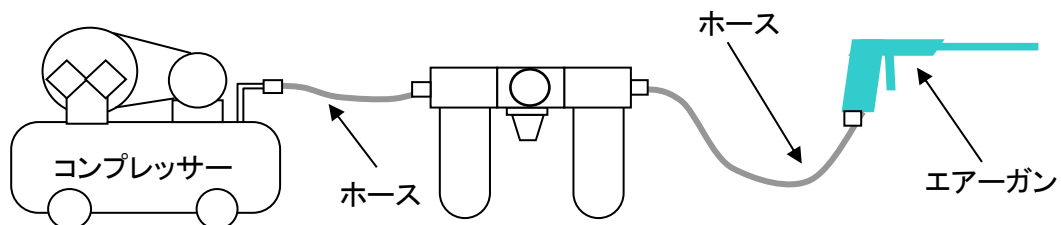
◆ メンテナンス

- ① コンプレッサーを停止し、ライン内の圧力エアーを排出します。
- ② ボールを回して取り外します。
- ③ きれいな布でボール部分を拭いてください。ただし溶剤などは使用しないでください。
- ④ 組立の際はシール(オリング)の位置を正確に戻してください。

注意

- ・当製品は工業用空気圧システムにのみ使用してください。
- ・表示された圧力または温度を超えないでください。
- ・流体には使用しないでください。
- ・プラスチック部分は油脂、ペンキ、化学物質などとの接触を避けてください。

● 取り付け例



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929

18. Aug